

簡易な収入(所得)見込額の申立書 【家計急変者】

○「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金申請書」と一緒にご提出ください。

① 下記にチェック (☑) してください。

私の世帯は、予期せず家計が急変し、住民税非課税世帯となる水準相当に収入が減少しました。

(記入上の注意)

「予期せず家計が急変」したことには、定年退職による収入の減少や、年金が支給されない月や事業活動に季節性があるもの等の通常収入が得られない月の収入等、当該月に収入がないことがあらかじめ明らかであるものは該当しません。

	(フリガナ)	左欄の者が扶養する者の数 ①	令和4年度住民税課税状況 ②	障害者控除等の適用 ③	収入の減少のあった月 ④	簡易計算表 C 所得額 ⑤	住民税非課税相当所得額 ⑥	課税者から扶養されている ⑦
	氏名					円		
1		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
2		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
3		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
5		人	<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

(記入上の注意)

- ① 「左欄の者が扶養する者の数」欄には、同居・別居にかかわらず、左欄の者が扶養している親族の数を記入して下さい。(扶養控除等申告書で届け出ている人数)
- ② 「令和4年度住民税課税状況」欄には、該当する項目にチェック☑してください。
- ③ 「障害者控除等の適用」欄は、該当する控除を受けている場合には、チェック☑してください。
- ④ 「任意の1か月で申し立てる年月」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和4年1月以降の任意の1か月の年月を記入してください。
- ⑤ 「簡易計算表C所得額」欄には、簡易計算表上段で計算されたCの所得額を記入してください。
- ⑥ 「住民税非課税相当所得額」には、38万円、もしくは、①欄の人数及び③欄に応じて、簡易計算表の下段から該当する合計所得(C)を記入してください。
- ⑦ 「課税者から扶養されている」の欄には、課税者からの扶養の有無をチェック☑してください。

簡易な収入(所得)見込額の申立書 【家計急変者】

記入例

【1】予期せず令和4年1月から12月までに家計が急変し、収入の減少がした場合✓を記入して下さい。収入の減少が、定年退職等のあらかじめ予期されるものである場合、本給付金の対象とはなりません。

○「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金申請書」と一緒にご提出ください

① 下記にチェック (✓) してください。【1】

私の世帯は、予期せず家計が急変し、住民税非課税世帯となる水準相当に収入が減少しました。

(記入上の注意)

「予期せず家計が急変」したことには、定年退職による収入の減少や、年金が支給されない月や事業活動に季節性があるもの等の通常収入が得られない月の収入等、当該月に収入がないことがあらかじめ明らかであるものは該当しません。

フリガナ	氏名	左欄の者が扶養する者の数 ①	令和4年度住民税課税状況 ②	障害者控除等の適用 ③	収入の減少のあった月 ④	簡易計算表 C 所得額 ⑤	住民税非課税相当所得額 ⑥	課税者から扶養されている ⑦
						円	円	有 無
【2】 氏名	〇〇 〇〇	1 人	<input checked="" type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 9月	770,000 円	828,000 円	<input type="checkbox"/> 有
	〇〇 〇〇							<input checked="" type="checkbox"/> 無
2	〇〇 〇〇	0 人	<input type="checkbox"/> 課税 <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 9月	0 円	380,000 円	<input type="checkbox"/> 有
	〇〇 〇〇							<input checked="" type="checkbox"/> 無
3			<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月	円	円	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4			<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
5			<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和4年 月			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

【2】申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記載した全ての方の状況を、「(記入上の注意)」を確認のうえ記載して下さい。

【3】住民税非課税相当所得額(⑥欄)と所得額(⑤欄)を比較して、⑤欄のほうが低ければ支給対象

(記入上の注意)

- 「左欄の者が扶養する者の数」欄には、同居・別居にかかわらず、左欄の者が扶養している親族の数を記入して下さい。(扶養控除等申告書で届け出ている人数)
- 「令和4年度住民税課税状況」欄には、該当する項目にチェック✓してください。
- 「障害者控除等の適用」欄は、該当する控除を受けている場合には、チェック✓してください。
- 「任意の1か月で申し立てる年月」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和4年1月以降の任意の1か月の年月を記入してください。
- 「簡易計算表C所得額」欄には、簡易計算表上段で計算されたCの所得額を記入してください。
- 「住民税非課税相当所得額」には、38万円、もしくは、①欄の人数及び③欄に応じて、簡易計算表の下段から該当する合計所得(C)を記入してください。
- 「課税者から扶養されている」の欄には、課税者からの扶養の有無をチェック✓してください。